

<第 4253 回>

目的地：釈迦岳～堂満岳周回（比良）

担当者：坂原M

実施日：2022年5月15日（日）

形式：日帰りハイキング

費用：¥3,080.-

参加者：15名

天気：曇り

行程：

京都駅(7:24)⇒(8:09)比良駅(8:20)⇒(8:32)イン谷口(8:40)→(9:47)雄松山荘道出合(9:53)→(10:32)イチョウガレ(10:37)→(11:10)釈迦岳(11:20)→(12:05)北比良峠[昼食](12:40)→(13:08)金糞峠(13:13)→(13:55)堂満岳(14:05)→ノタノホリ(15:30)→(16:30)比良駅【解散】

感想：

夏山に向けてのトレーニングの一環として、今回ロングトレイル例会を企画しました。そういった趣旨から釈迦岳には難所の大津ワングル道を登ろう。そのまま降りると通常のポッカコースになるのでそれなら堂満岳まで足を伸そう。このようなきつめのコース設定でしたが、集合場所には15名の方がいらっしゃっていました。

イン谷口でバスを降りて出発。入り口が分かりにくい大津ワングル道を探し、右側に琵琶湖を眺めながら登りました。ところどころに急登が現れます。きついと評判のイチョウガレ（急登の難所）には手を使って挑みました。息が上がりました。ようやく第一目的地の釈迦岳に到着。ゆっくりと歩いたつもりでしたがコースタイムより早い時間でした。後半を考えて気が焦っていたのかもしれませんが。そこから登り下りを繰り返しつつ北比良峠で昼食。北比良峠は開けていて琵琶湖が一望できました。ここまでしっかり歩いたので皆さんもう少し手前で食事を取りたかったようですが、この景色に納得されたと思います。そこから30分ほどで金糞峠に到着。金糞峠は2週間前の比良縦走でテントを張ったので、なにやら懐かしく感じました。

ここから最後の急登を攻略し第二目的地の堂満岳に到着。堂満岳からの下りは急なので疲れた足には堪えませんでした。帰りはバスの時間を気にせず歩きたかったのでそのまま比良駅に向かいました。

今回の行程は休憩込みでコースタイム通りの8時間でした。歩きやすい季節だったからだと思います。この例会に参加された皆さん、きついコースにお付き合いいただきありがとうございました。皆さんも夏山を見据えていると感じました。私自身は2週間前の比良縦走では通過しなかった釈迦岳と堂満岳に登る事ができたので満足感と達成感を味わう事ができました。

おつかれ様でした。